

議第1247号

横浜市都市計画マスタープラン

南区プラン改定

■横浜市都市計画マスタープランについて

「都市計画マスタープラン」

市町村の都市計画に関する基本的な方針(都市計画法第18条の2)

横浜市都市計画
マスタープラン

全体構想



地域別構想

区プラン

地区プラン

全体構想 (平成24年度改定)

横浜市の市域全体について、都市計画の基本的な方向を示す

地域別構想

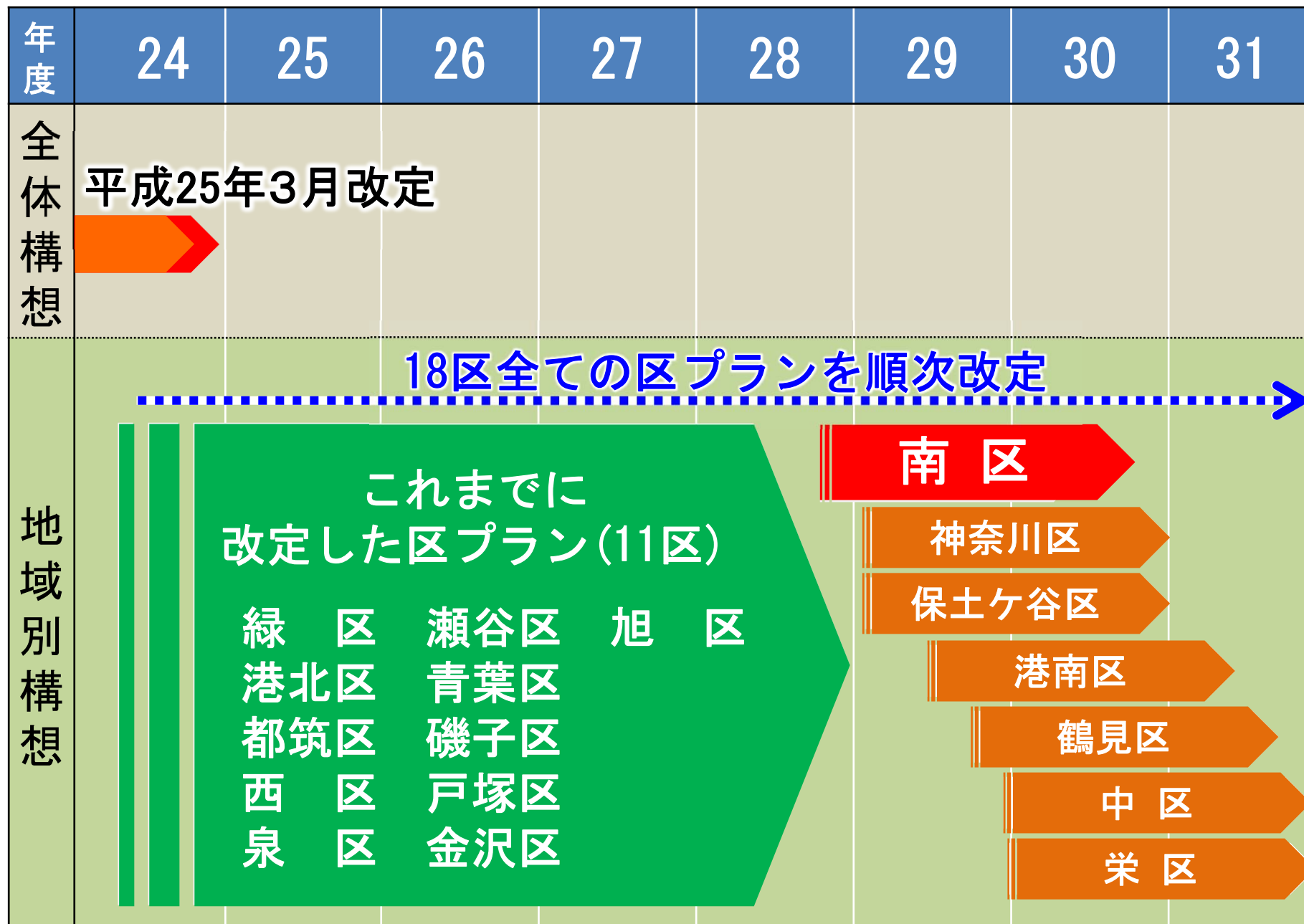
区プラン (平成31年度までに順次改定)

市民に近い行政単位である区の将来像等
を示すとともに、市民との協働でまちづくりを進めていくうえでの基本的方針を示す

地区プラン

具体的なまちづくりを進めるに当たり、より詳細な都市計画の方針を示す必要がある地区において、地区の実状に応じて定める

横浜市都市計画マスタープランの改定状況



■南区プラン改定の進め方

平成28年度

平成29年度

平成30年度

まちづくりに関する検討

素案作成

素案公表

平成29年
11月13日

横浜市都市計画審議会報告

説明会

平成29年
11月18日、21日

原案の作成

原案公表
原案意見募集

29件

平成30年
7月2日～
7月20日

改定案確定

本日

横浜市都市計画審議会付議

改定プラン確定・告示

改定素案意見募集

平成29年11月1日～12月8日

■位置

横浜市の中央部に位置

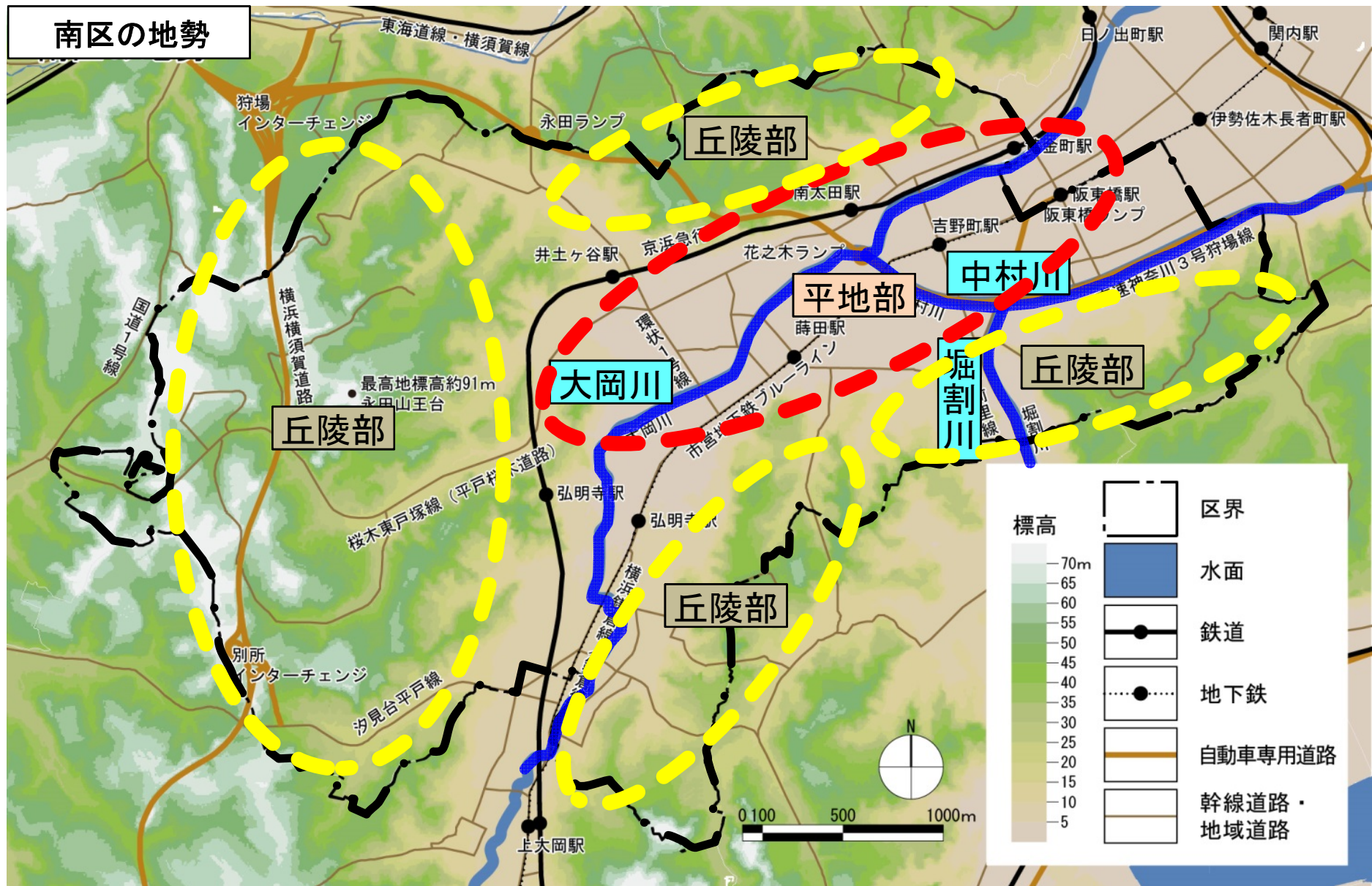
区域面積：約12.63km²

6つの区に囲まれている



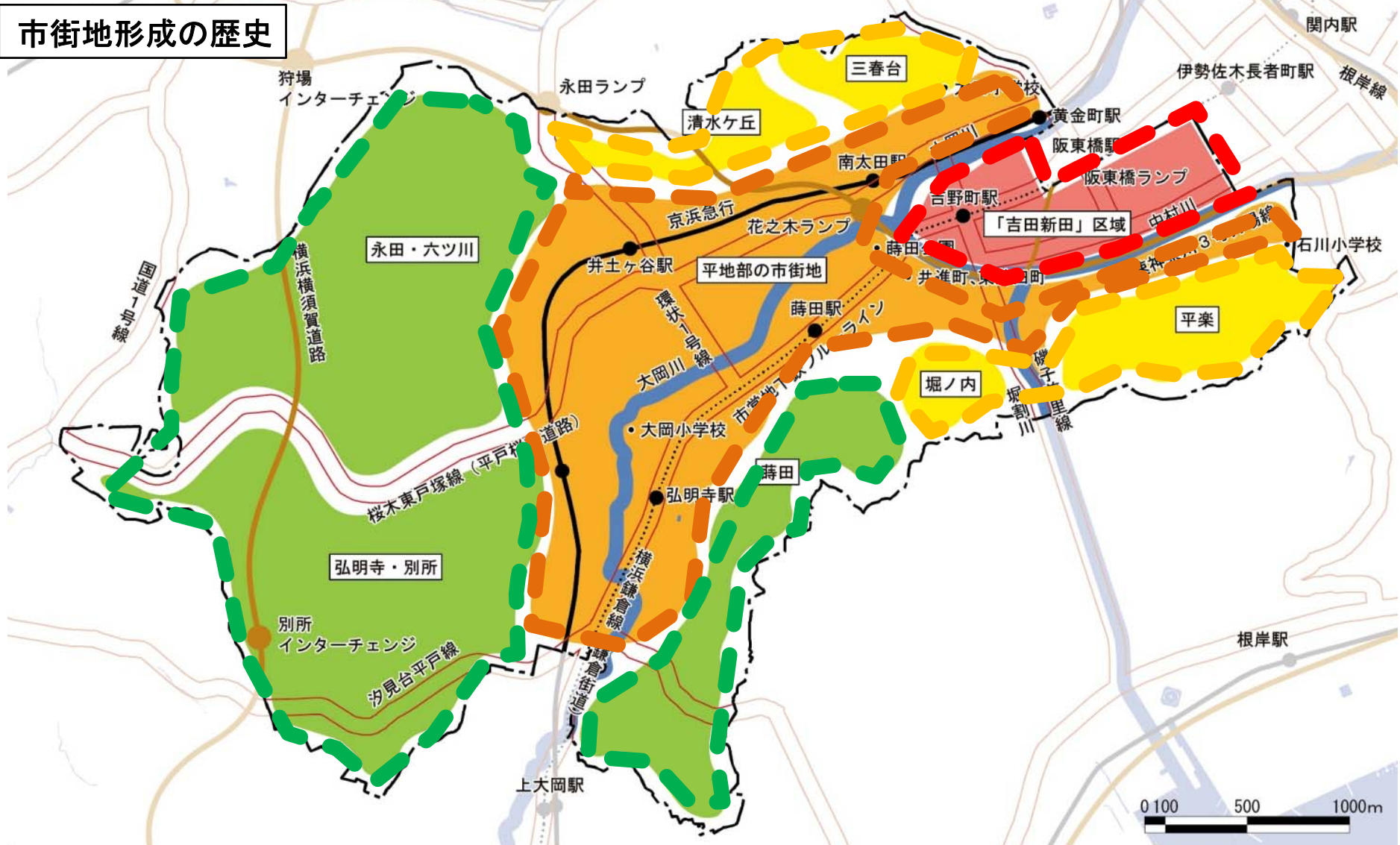
市域面積：約435.43km²

■ 現 状 (地勢)



■ 現 状（市街地形成の歴史）

市街地形成の歴史



■ 平地部



「吉田新田」区域

明治時代はじめに最も早くから市街化が進んだ埋立地



平地部の市街地

早くから市街化が進んだ河川に沿った平地部

■ 丘陵部



三春台、清水ヶ丘、堀ノ内、平楽

比較的早くから市街化された住宅地



永田・六ツ川、弘明寺・別所、蒔田

昭和30年代以降開発された住宅地



区界



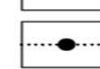
水面



幹線道路



鉄道



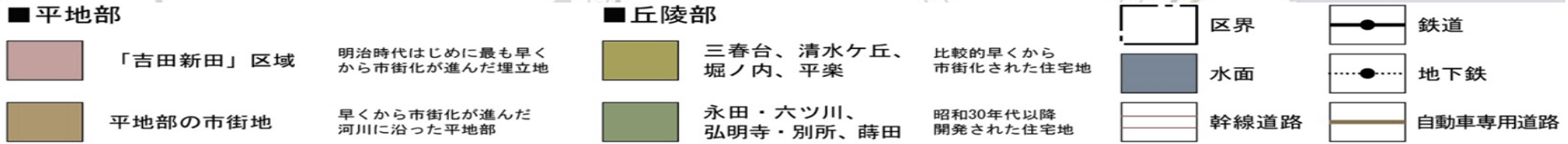
地下鉄



自動車専用道路

■ 現 状 (鉄道)

市街地形形成の歴史



■ 現 状（自動車専用道路、幹線道路）

市街地形形成の歴史

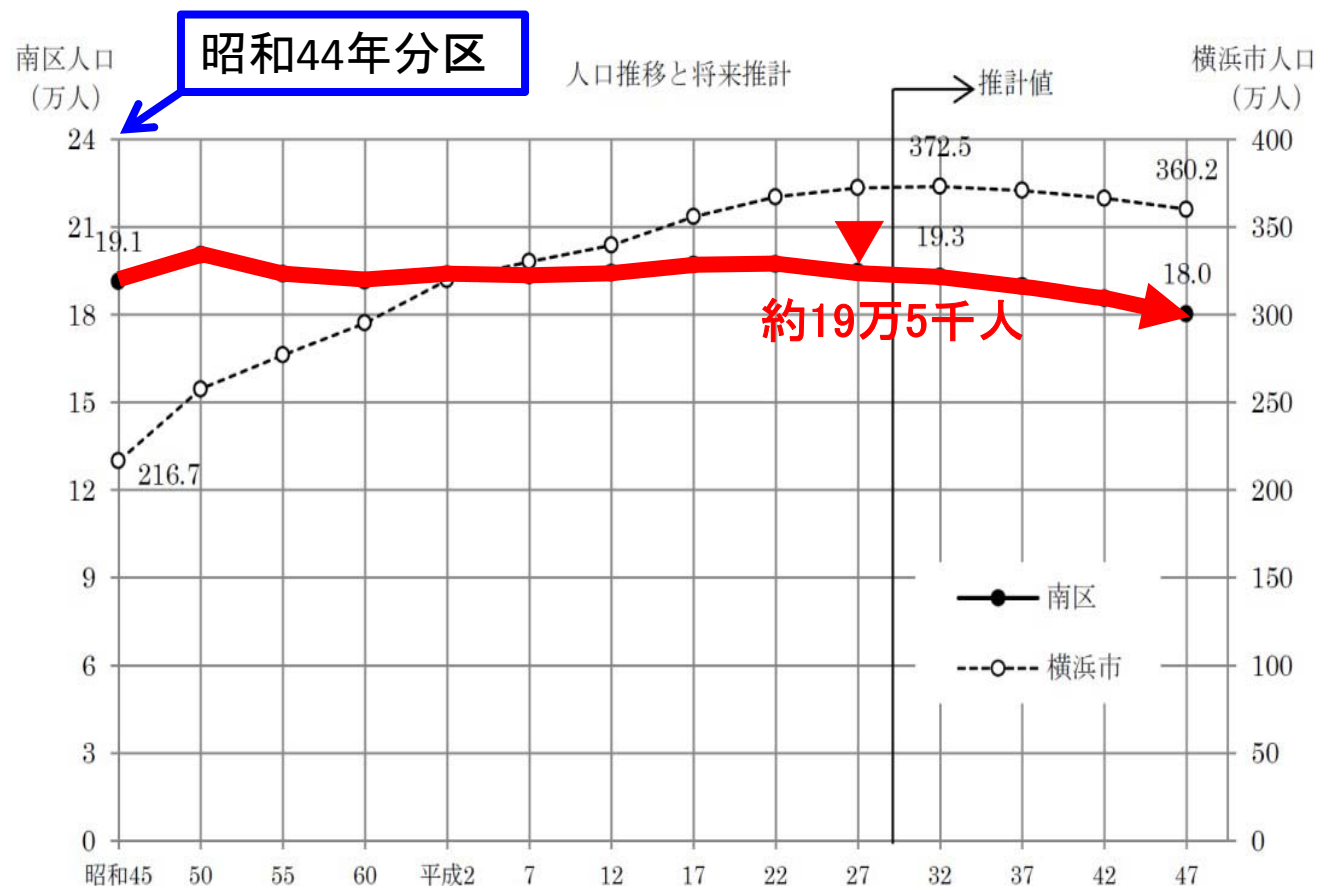


<p>■ 平地部</p> <p>「吉田新田」区域</p> <p>平地部の市街地</p>	<p>明治時代はじめに最も早くから市街化が進んだ埋立地</p> <p>早くから市街化が進んだ河川に沿った平地部</p>	<p>■ 丘陵部</p> <p>三春台、清水ケ丘、堀ノ内、平楽</p> <p>永田・六ツ川、弘明寺・別所、蒔田</p>	<p>比較的早くから市街化された住宅地</p> <p>昭和30年代以降開発された住宅地</p>	<p>区界</p> <p>水面</p> <p>幹線道路</p>	<p>鉄道</p> <p>地下鉄</p> <p>自動車専用道路</p>
---	---	---	---	---------------------------------	-------------------------------------

■現状と課題（人口）

○現状

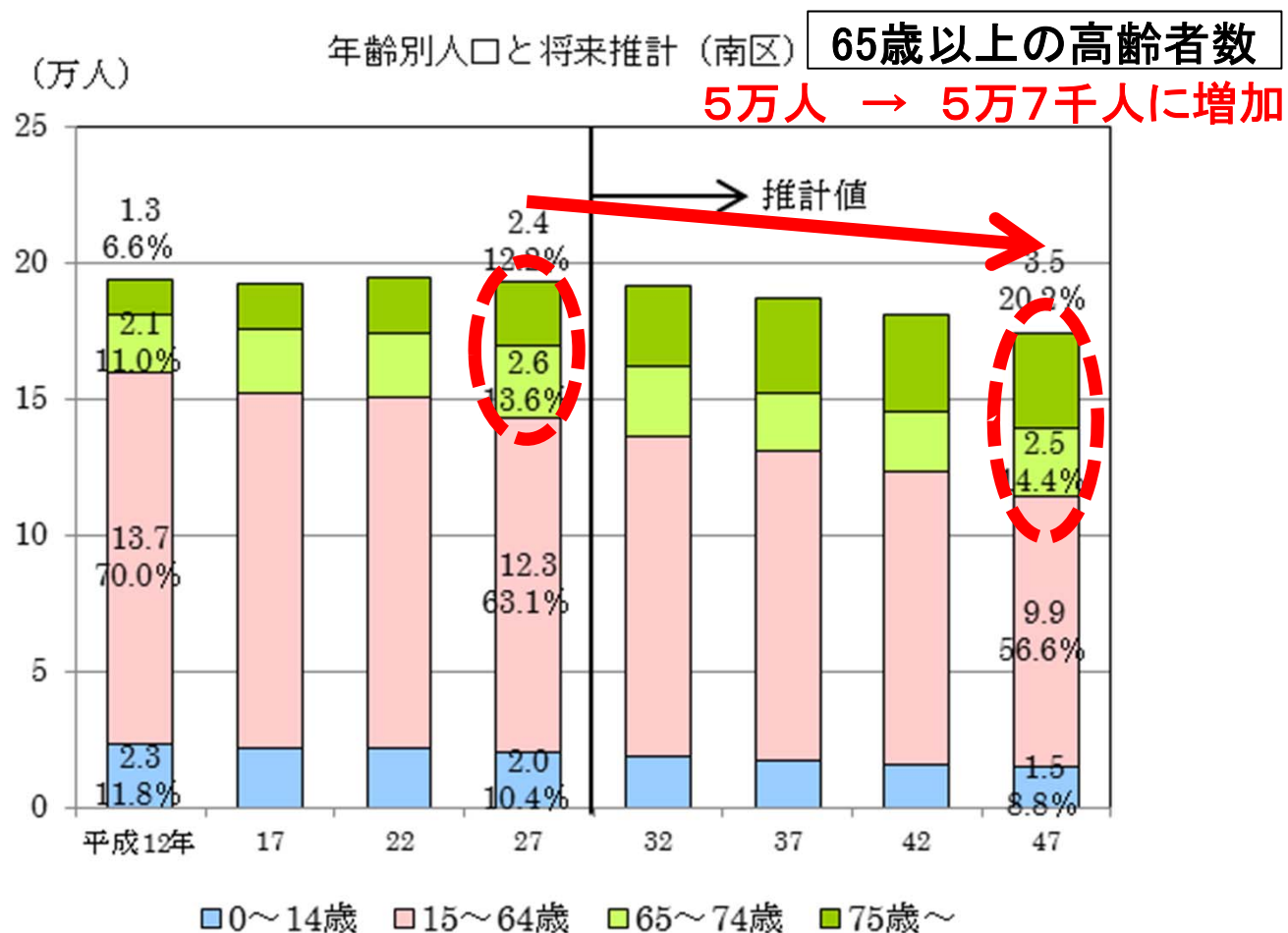
- ・ 分区後、ほぼ一定で推移
- ・ 近年緩やかに減少、今後も緩やかに減少して行くと予想
- ・ 人口密度は横浜市18区の中で一番高い



■現状と課題（人口）

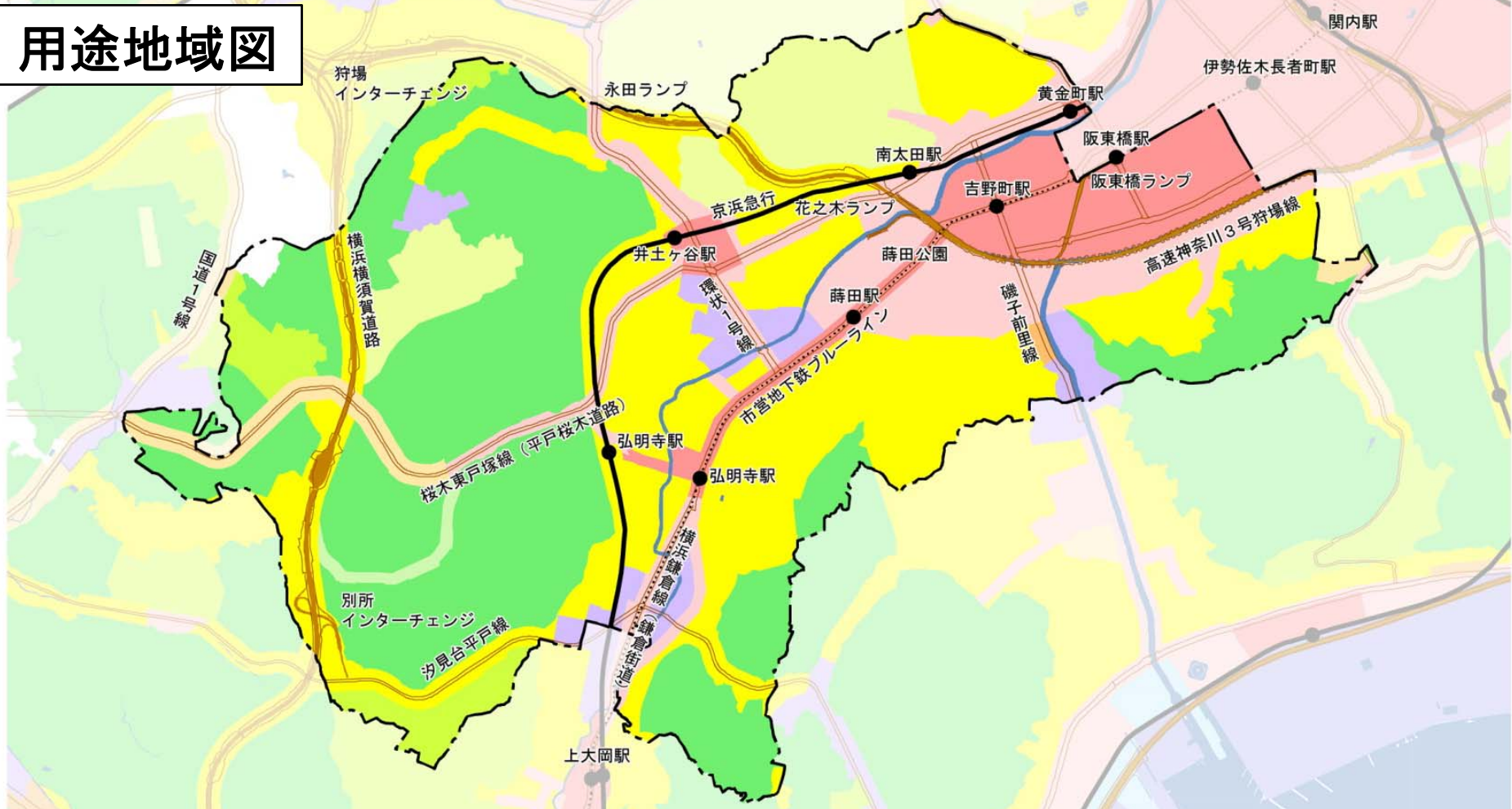
○将来

- ・ 今後、20年の間に高齢化や少子化が進行して行くと思込まれる



■現状と課題（用途地域）

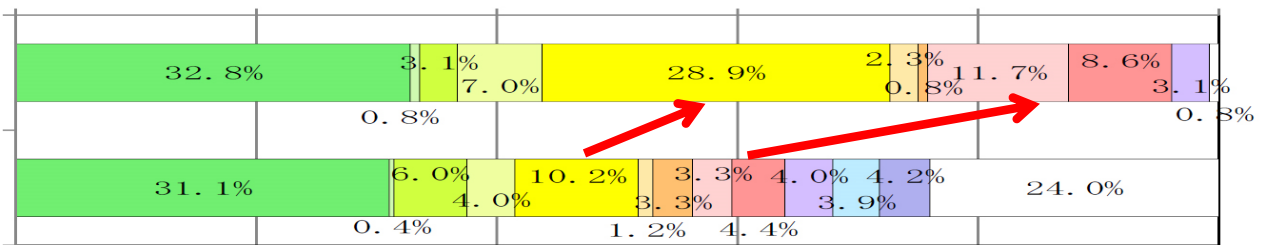
用途地域図



区域面積に対する各用途地域面積の割合

南区

横浜市



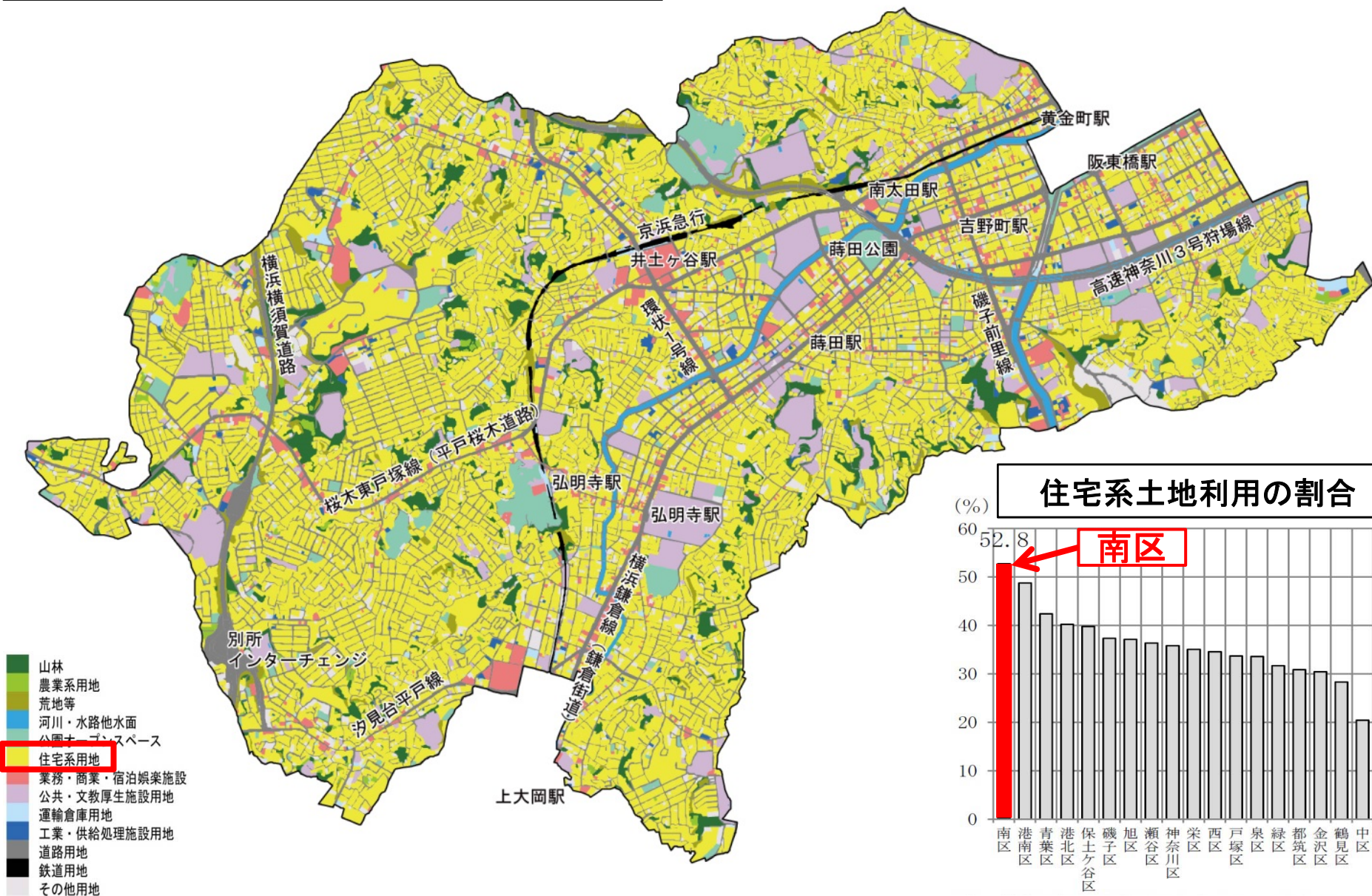
※2014（平成26）年度末

- 第一種低層住居専用地域
- 第二種低層住居専用地域
- 第一種中高層住居専用地域
- 第二種中高層住居専用地域
- 第一種住居地域
- 第二種住居地域
- 準住居地域
- 近隣商業地域
- 商業地域
- 準工業地域
- 工業地域
- 工業専用地域
- 市街化調整区域

出典：横浜市統計書を基に作成。

■現状と課題（土地利用）

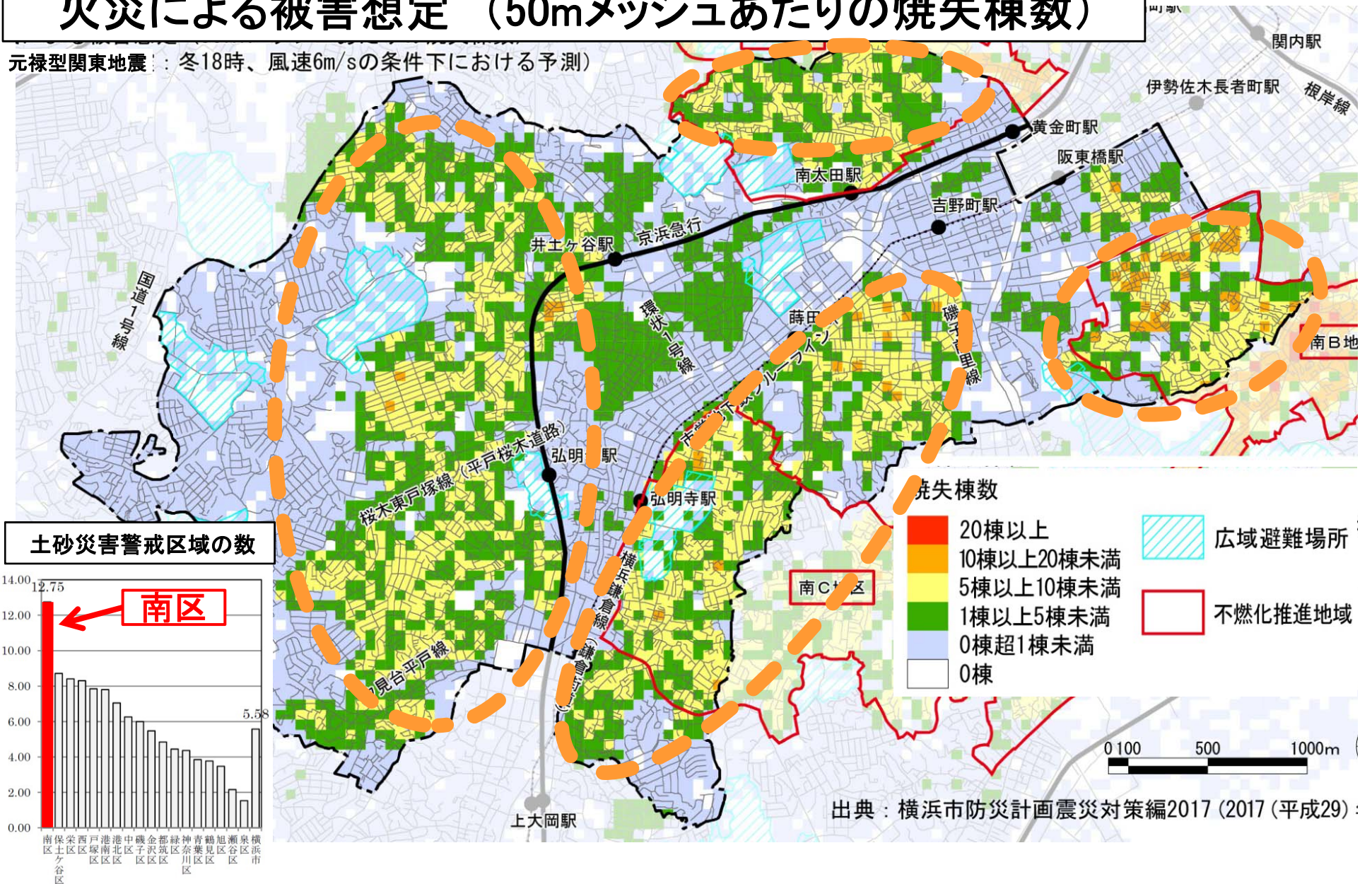
土地利用現況図(H25年)



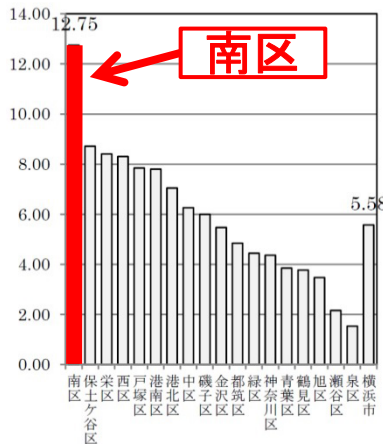
■現状と課題（火災被害想定）

火災による被害想定（50mメッシュあたりの焼失棟数）

元禄型関東地震：冬18時、風速6m/sの条件下における予測



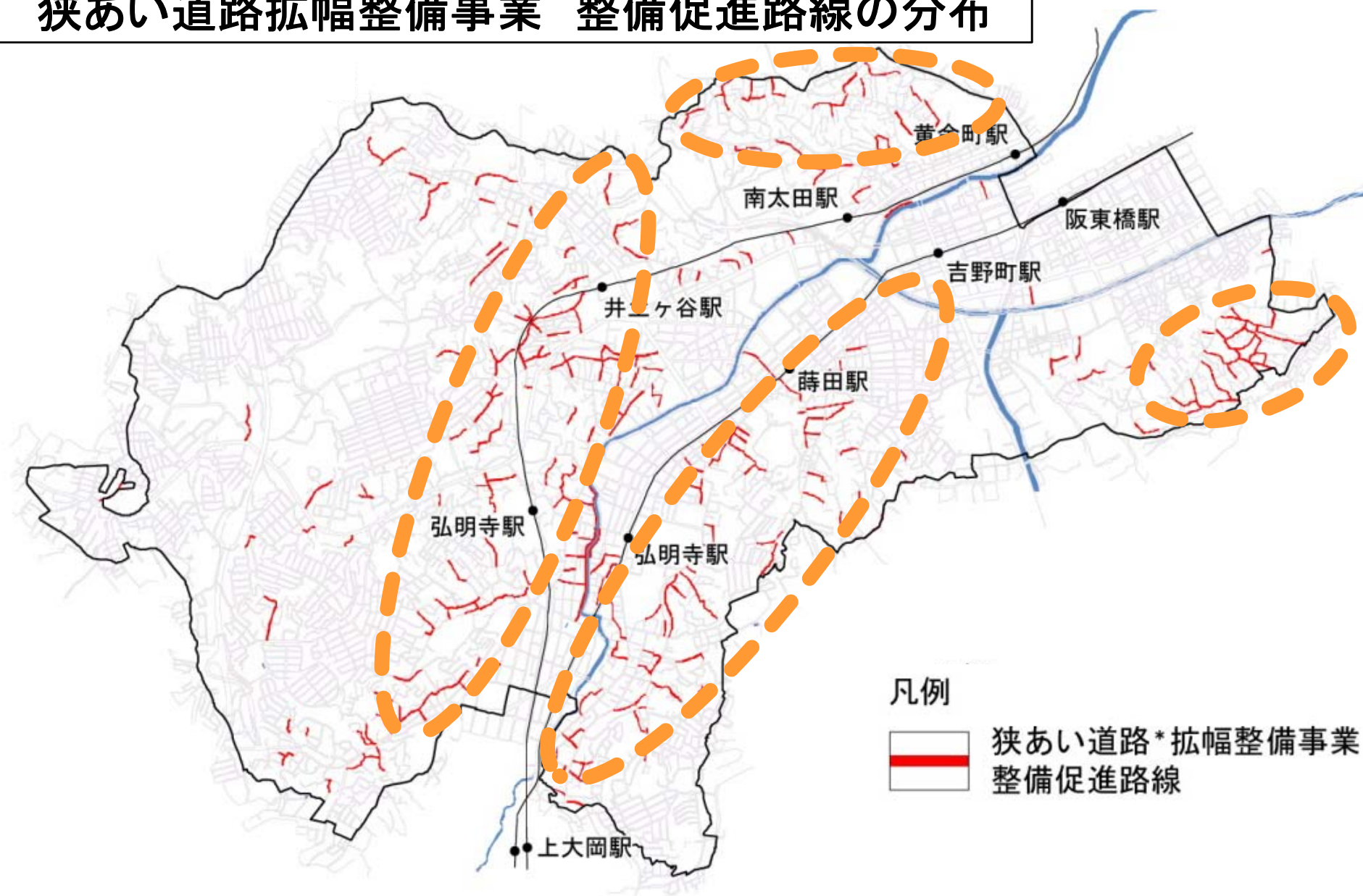
土砂災害警戒区域の数



出典：横浜市防災計画震災対策編2017（2017（平成29））

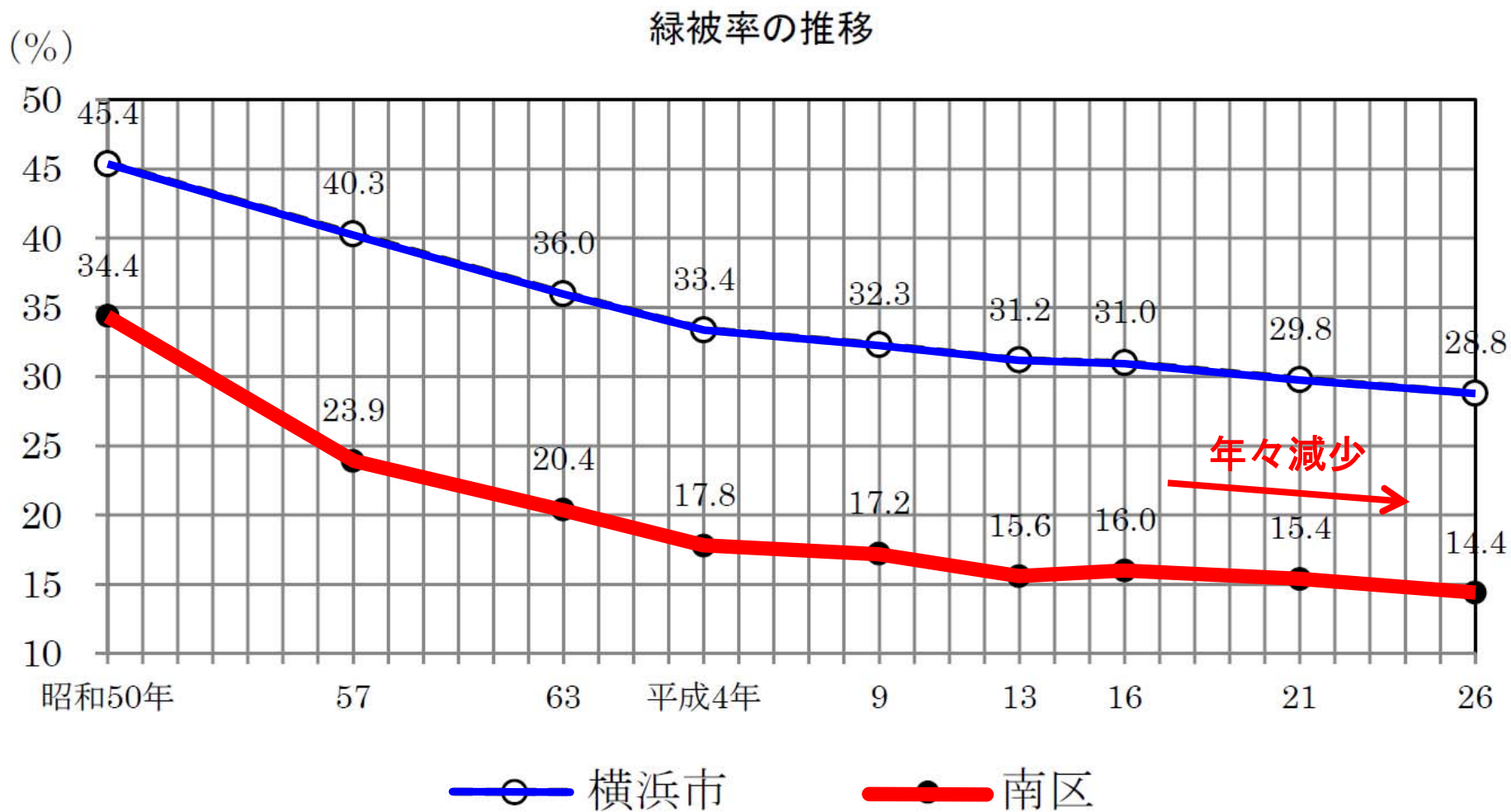
■現状と課題（狭あい道路）

狭あい道路拡幅整備事業 整備促進路線の分布



■現状と課題（緑被率）

緑被率の推移



■現状と課題（特性・魅力）

地域資源分布図



横浜最古の寺院
である弘明寺

横浜橋通商店街



大鷲神社の酉の市
(横浜市登録無形文化財)



弘明寺商店街



震災復興橋である
浦舟水道橋
(登録 歴史的建造物)



春の大岡川プロムナード

■現状と課題（まちづくりの課題まとめ）

○ 現 状

- ・ 早期から区域全体が市街化
- ・ 高齢化、少子化の進行
- ・ 住宅系土地利用の割合及び人口密度が高い
- ・ 丘陵部や平地の一部に木造住宅が密集し、狭あい道路などが多い
- ・ 緑被率は年々減少している

○ 主な課題

- ・ 住宅市街地における住環境の維持・改善や魅力の向上
- ・ 木造密集地などの総合的な防災性の向上
- ・ 円滑な交通網の確保や周辺地域の防災性の向上
- ・ 自然や水と緑のうるおいが感じられる環境づくり
- ・ 住み続けたいと思える環境の維持・改善

■南区の将来像

○成長期から成熟期へとまちづくりが転換

- ・子ども、高齢者、障害者、単身生活者、外国人など、居住者の多様性への配慮

- ・施設の適切な維持管理

⇒暮らしの質の維持・向上



下町の風景

○豊かな地域のコミュニティが感じられる暮らしが浸透している



日枝神社例大祭

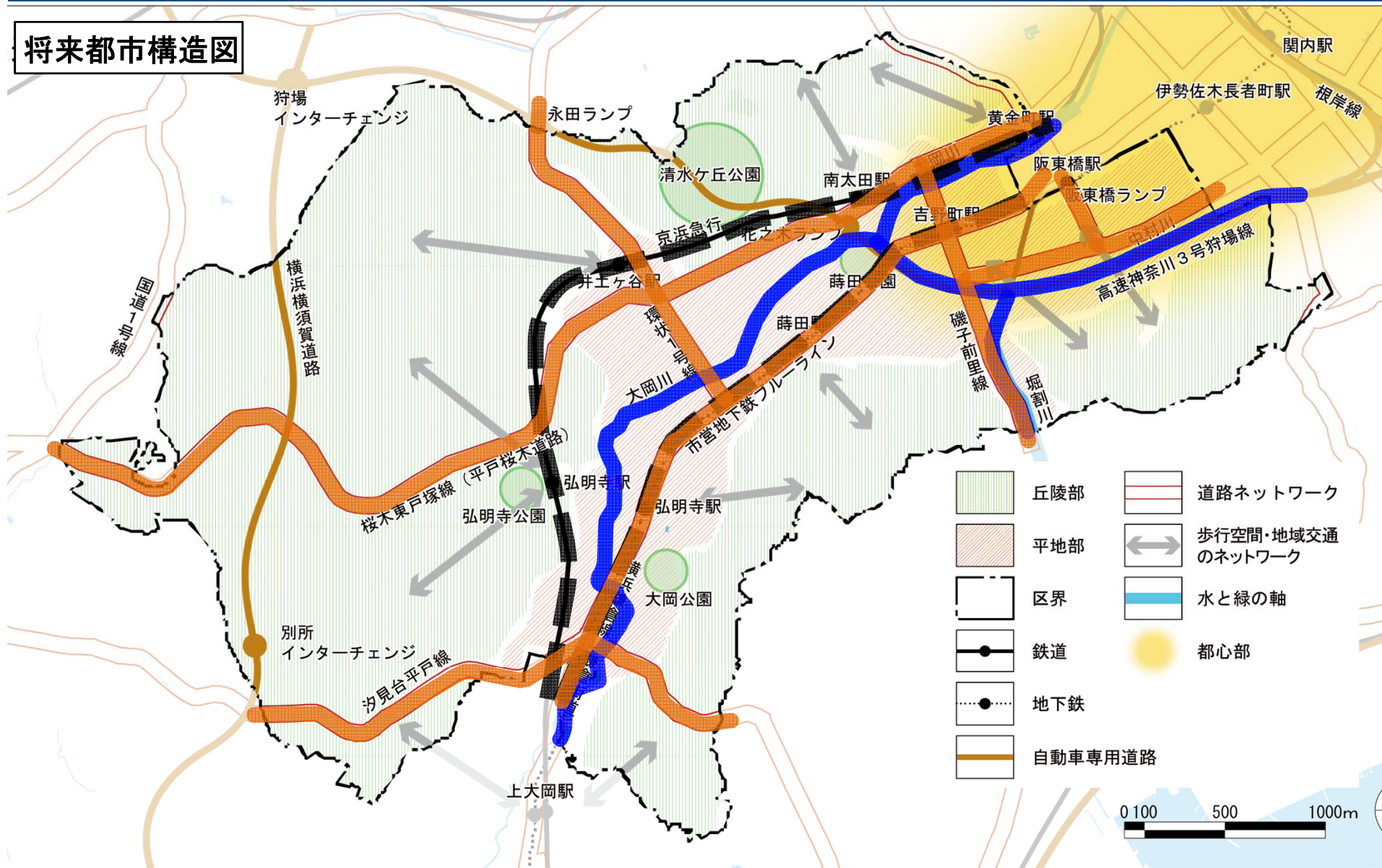
平成16年の南区プランで策定された区の将来像

～ 人の情(こころ)と都市の機能が
共に成熟したまち ～

を継承します

将来都市構造

将来都市構造図



■まちづくりの目標

①身近な環境から、安全で 住みやすいまちづくりを進める

- ・ 地域の環境改善や
都市基盤の適切な更新
- ・ 地域等と連携した
防災・減災対策の推進

②徒歩でも、バスでも、 楽しく移動できるまちをつくる

- ・ 円滑な交通の確保、
災害に強い交通環境づくり
- ・ 歩行空間の整備や
身近な交通の維持・充実

③あの手この手で身近な自然を 守り、創造する

- ・ 身近な生活の中で
水と緑の環境のうるおいが
感じられるまちづくり
- ・ 地球温暖化防止等

④引き継がれた地域資源を 生かし、地域の魅力を育む

- ・ 引き継がれてきた
人・まちの魅力を活用
- ・ 地域主体のまちづくりを
支援し、誰もが安心して
暮らせる環境づくりを推進

■まちづくりの方針

1 土地利用の方針

2 都市防災の方針

3 都市交通の方針

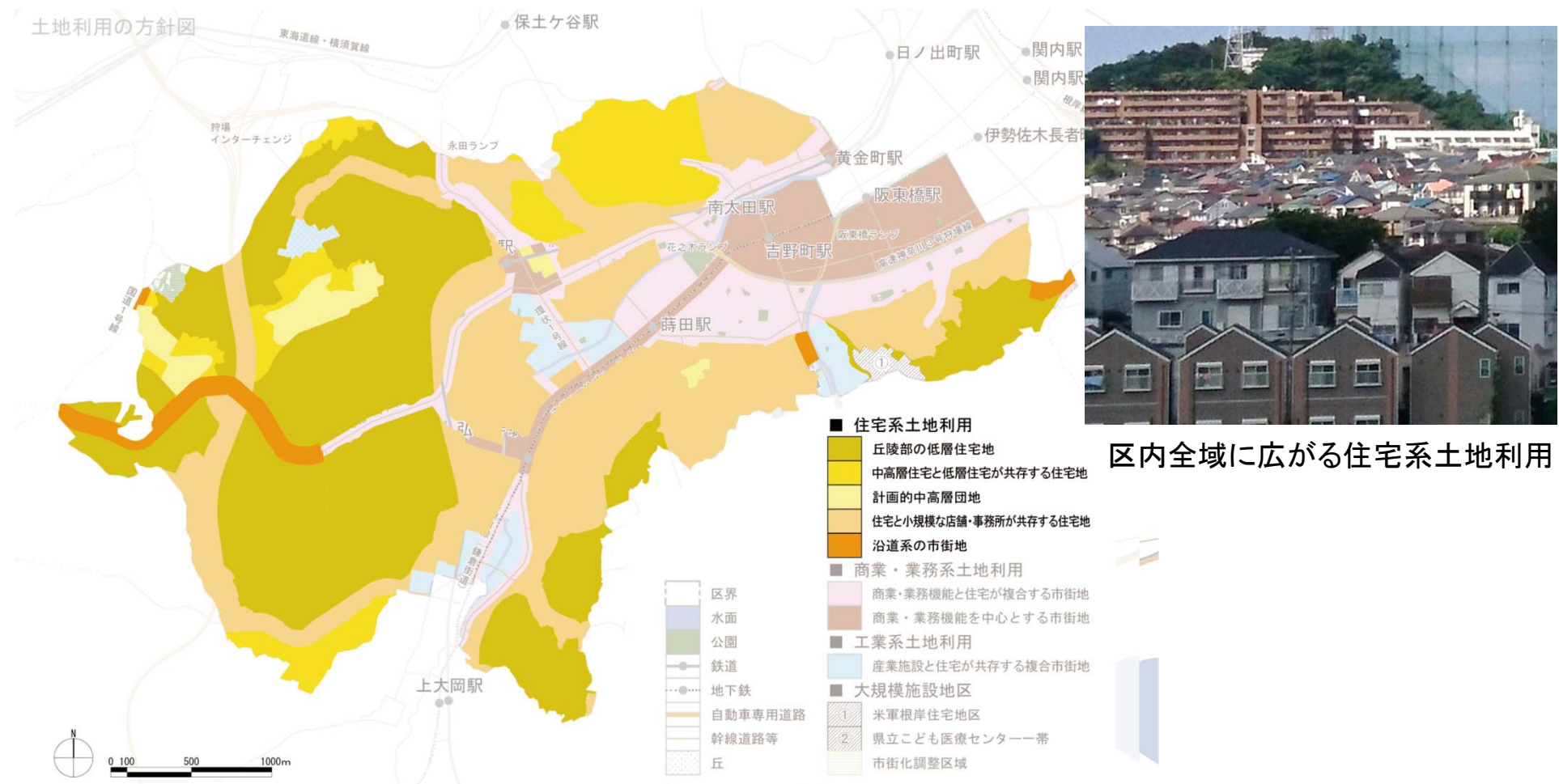
4 都市環境の方針

5 都市の魅力・活力の方針

■土地利用の方針

【住宅系土地利用】

- ・ より防災性が高い住環境への改善、身近な緑が感じられる住環境づくり
- ・ 居住地の近隣において日常の生活機能を充足、様々な世代が安心して快適に暮らせる環境整備



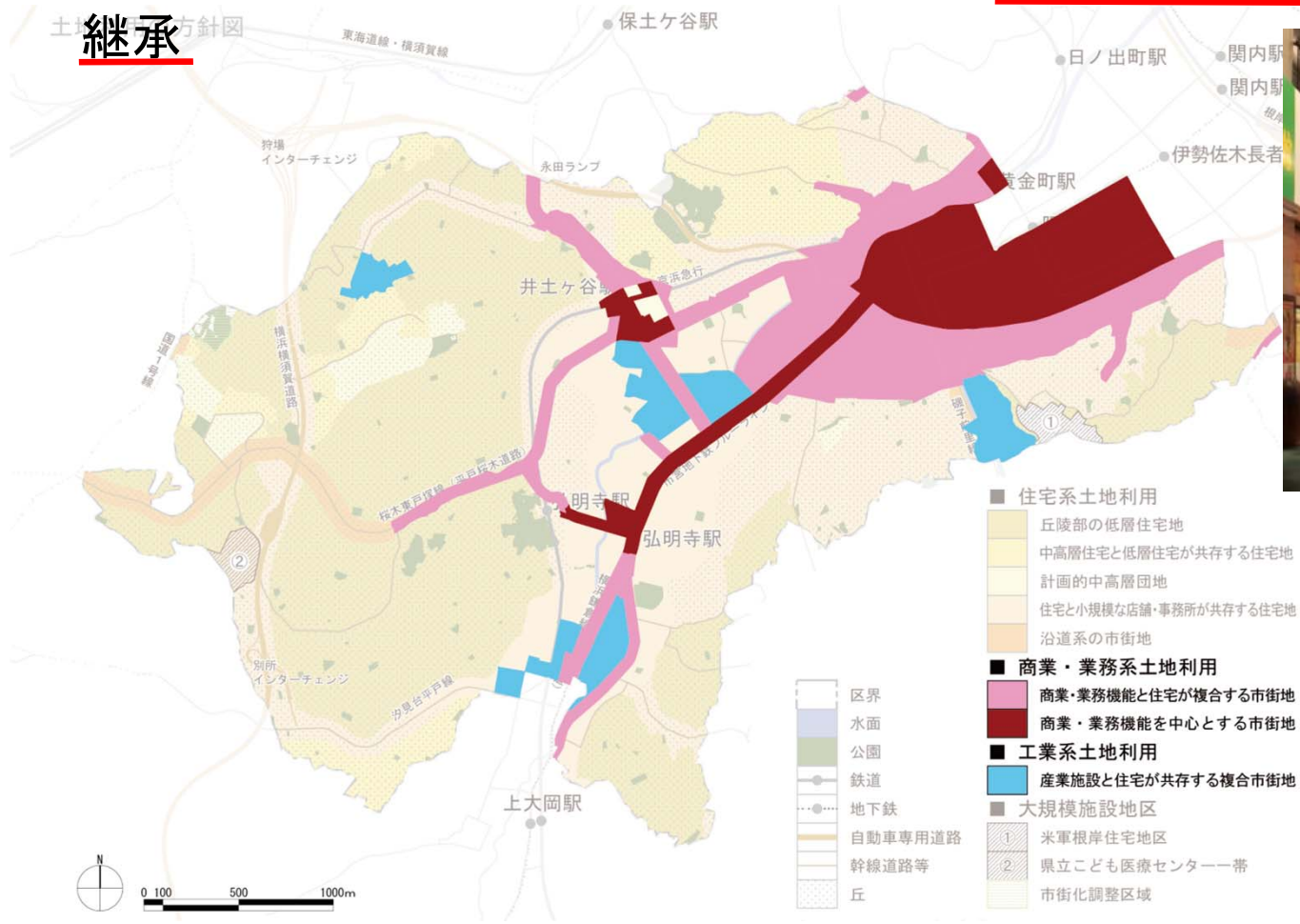
■土地利用の方針

【商業系土地利用】

- ・ 商業・業務や公共・医療・福祉・生活サービス機能などの都市機能が集積する市街地づくり

【工業系土地利用】

- ・ 暮らしと共存した地域産業の場として、工業・流通業務の操業環境を維持・継承

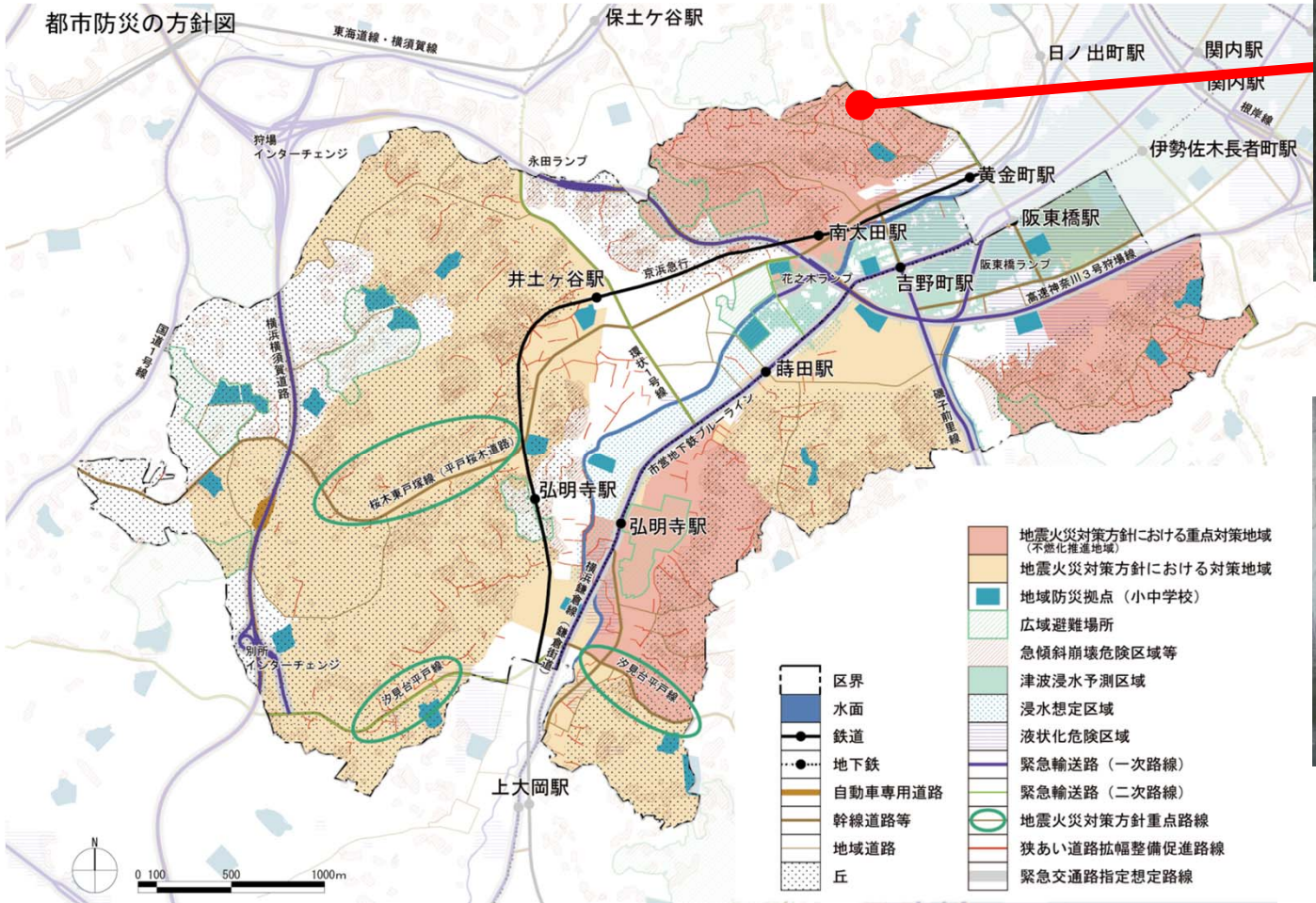


暮らしの場である商店街

都市防災の方針

【震災対策】

- ・ 緊急輸送路の通行機能確保、延焼遮断帯の形成、木造住宅密集市街地等における防災性向上、狭あい道路の拡幅整備促進、地域住民の体制づくり など



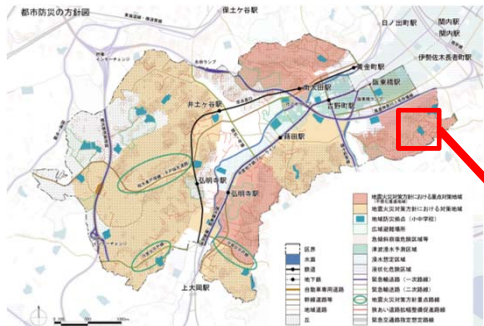
整備前



整備後

三春台防災まちづくり

都市防災の方針



唐沢・平楽・八幡町地区



整備前



整備後



整備前



整備後

狭あい道路整備重点路線



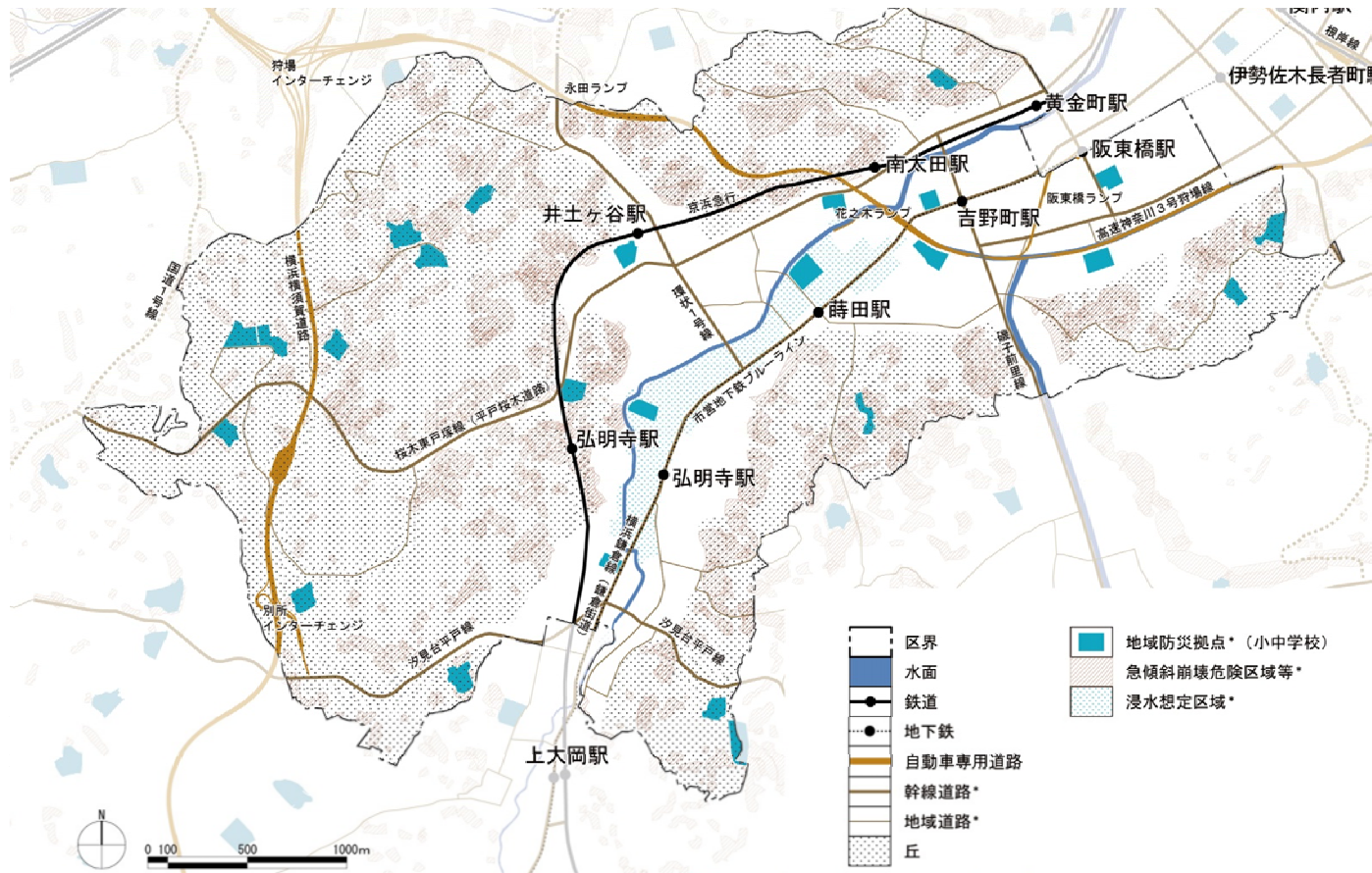
■ 都市防災の方針

【風水害対策】

- ・ 雨水幹線等の都市基盤の整備、流域の保水機能の確保による健全な水循環の再生など、豪雨等による被害を抑制、最小化するための環境整備

【災害に強い体制づくり】

- ・ 円滑な避難、応急体制のため、施設・設備の備えを充実
- ・ 区民の防災意識の向上や協力体制づくり など



スタンドパイプによる
放水訓練の様子（井土ヶ谷）



かまどベンチを使用した
炊き出し訓練の様子（三春台）

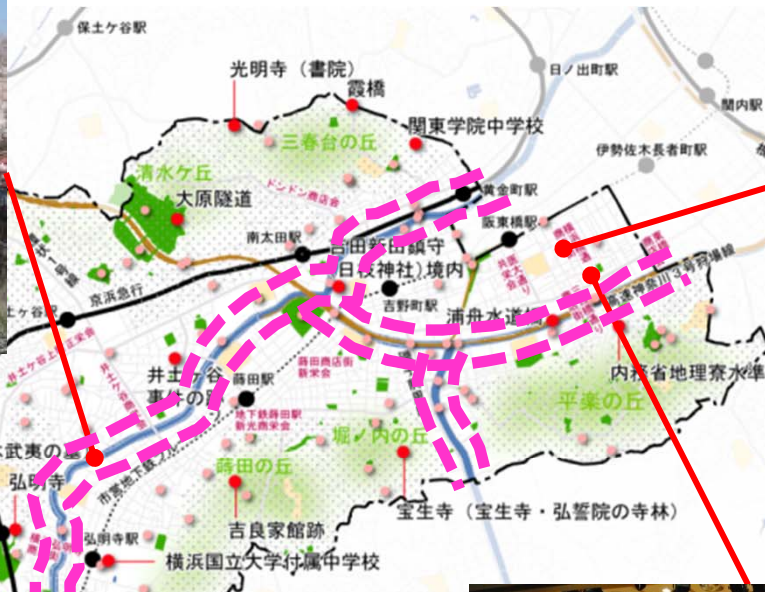
■都市の魅力・活力の方針

【貴重な自然やまちが積み重ねてきた歴史を大切にしまちづくり】

- ・ 大岡川、中村川等の整備と、周辺に位置する観光資源の充実・活用
- ・ 丘からの眺め、歴史的遺産など、様々な地域資源を維持・保全、活用し、南区らしいまちの魅力を高めます。



春の大岡川プロムナード



暮らしの場である商店街



三吉演芸場

■都市の魅力・活力の方針

【貴重な自然やまちが積み重ねてきた歴史を大切にしまちづくり】

- ・大岡川、中村川等の整備と、周辺に位置する観光資源の充実・活用
- ・丘からの眺め、歴史的遺産など、様々な地域資源を維持・保全、活用し、南区らしいまちの魅力を高めます。



横浜最古の寺院
である弘明寺



大鷲神社の西の市
(横浜市登録無形文化財)



震災復興橋である浦舟水道橋
(登録 歴史的建造物)

■ 都市の魅力・活力の方針

【にぎわいあるまちの環境づくり】

- ・ 様々な活動や多世代の交流の拠点となる 地域コミュニティの活動環境づくり

【住み続けられるまちの環境づくり】

- ・ 様々な世代に応じた住宅の供給、良質な住宅の再利用の促進など、環境に配慮した住環境、社会環境づくり



日枝神社例大祭



公園愛護会、保育園、放課後キッズとの協働による花植え

■南区プランの実現にむけて

